

## 平成 2 2 年 度 事 業 の 概 要 及 び 明 細

財団法人京都大学教育研究振興財団は、その目的を達成するため、平成 2 2 年度において下記の事業を実施した。

**助成総額 95,051,816 円**

A. 個人助成 (助成事業件数 75件 / 助成額合計 69,270,000円)

**国際交流促進助成 (第 1 号 事業) 助成合計額 42,970,000円**

国際研究集会派遣助成 (31件 / 5,900,000円)

単位:円

所 属	職・学年	氏 名	年 齢	国 際 研 究 集 会 名	開 催 国	開 催 場 所	派 遣 期 間	助 成 金 額
地球環境学堂	助 教	落合 知帆	35	国際災害リスクコンファレンス ダボス2010	スイス	ダボス市	自 22/05/28 至 22/06/06	200,000
理学研究科附属 地球熱学研究施設	助 教	山本 順司	36	ゴールドシュミット2010 - 地球とエネルギー、環境	アメリカ	ノックスビル	自 22/06/11 至 22/06/21	200,000
医学部附属病院	特 定 助 教	宮本 理人	35	米国糖尿病学会第70回学術集会	アメリカ	オーランド・ OCCC	自 22/06/24 至 22/07/01	200,000
薬学研究科	助 教	泉 安彦	30	第16回世界臨床薬理学会議	デンマーク	コペンハーゲン・ ベラセンター	自 22/07/17 至 22/07/24	200,000
工学研究科	GCOE 特 定 研究員	鄭 蝦榮	31	第7回過疎地域におけるソーシャル・キャピタルに関するシンポジウム	スウェーデン	ヨンチョピン 大学	自 22/08/18 至 22/08/26	200,000
人間・環境学 研究科	非常勤 研究員	大井 修吾	29	国際鉱物学連合第20回総会	ハンガリー	エトヴェシュ ローランド大 学	自 22/08/19 至 22/08/27	200,000

所 属	職・学年	氏 名	年齢	国 際 研 究 集 会 名	開 催 国	開 催 場 所	派遣期間	助成金額
生存圏研究所	助 教	三谷 友彦	33	第2回無線システムおよび宇宙プラズマに関する国際シンポジウム	ブルガリア	ソフィアヒルトンホテル	自 22/08/24 至 22/08/29	200,000
薬学研究科	准教授	中川 貴之	38	第13回国際疼痛学会議	カナダ	モントリオール	自 22/08/28 至 22/09/04	200,000
物質 - 細胞統合システム拠点	特定拠点助教	山本 真平	37	無機材料に関する第7回国際会議	フランス	ピアリッツ・ベルビュー	自 22/09/08 至 22/09/19	200,000
工学研究科	特 定 研究員	石 磊	36	2010年IEEEシステム、人間及び人工工学国際会議	トルコ	イスタンブール	自 22/10/08 至 22/10/15	200,000
工学研究科	助 教	市川 和秀	32	2010年環太平洋国際化学会議	アメリカ	ハワイコンベンションセンター	自 22/12/14 至 22/12/21	150,000
学際融合教育研究推進センター先端医学工学研究ユニット	特 定 助 教	木村 祐	32	2010年環太平洋国際化学会議	アメリカ	ハワイコンベンションセンター	自 22/12/14 至 22/12/21	150,000
医学部附属病院	リサーチレジデント	泉 泰輔	31	第18回レトロウイルス及び日和見感染症会議	アメリカ	ボストン・ハインズコンベンションセンター	自 23/02/26 至 23/03/09	200,000
経済学研究科	博士課程 2 年	阪本 浩章	27	持続可能な資源利用と経済動学に関する国際会議	スイス	モンテヴェリタセミナーセンター	自 22/06/06 至 22/06/11	200,000
工学研究科	博士課程 3 年	宮本 慎宏	28	第11回世界木質工学会議	イタリア	リヴァデルガルダ市	自 22/06/19 至 22/06/26	200,000
工学研究科	博士課程 1 年	松隈 啓	25	第37回欧州物理学会プラズマ物理会議	アイルランド	ダブリン市立大学	自 22/06/20 至 22/06/25	200,000
医学研究科	博士課程 2 年	谷口 和子	38	アルツハイマー病国際会議	アメリカ	ハワイコンベンションセンター	自 22/07/10 至 22/07/15	150,000
人間・環境学研究科	博士課程 2 年	鈴木 克明	26	第23回国際液晶学会	ポーランド	ヤギウオ大学	自 22/07/10 至 22/07/18	200,000
薬学研究科	博士課程 1 年	脇田 誓子	25	第16回世界臨床薬理会議	デンマーク	コペンハーゲン・ベラセンター	自 22/07/17 至 22/07/24	200,000

所 属	職・学年	氏 名	年齢	国 際 研 究 集 会 名	開 催 国	開 催 場 所	派遣期間	助成金額
人間・環境学 研究科	博士課程 3 年	大山 万容	29	第10回ランゲージ・アウェアネス学会国際会議	ドイツ	カッセル大 学	自 22/07/23 至 22/08/01	200,000
人間・環境学 研究科	博士課程 3 年	小西 賢吾	30	第12回国際チベット学会会議	カナダ	プリティッシュ コロンビア大 学	自 22/08/15 至 22/08/22	200,000
理学研究科	博士課程 3 年	高谷 真樹	27	国際鉱物学連合第20回総会	ハンガリー	エトヴェシュ ローランド大 学	自 22/08/20 至 22/08/29	200,000
人間・環境学 研究科	博士課程 3 年	菊地 大樹	34	2010年度国際考古動物学会国際会議	フランス	ビエール&マ リー・キュリー大 学	自 22/08/22 至 22/08/29	200,000
医学研究科	博士課程 3 年	梶谷 卓也	28	日瑞JSPSコロキウム「エピジェネティクス」	スウェーデ ン	カロリンスカ 医科大学	自 22/09/05 至 22/09/12	200,000
農学研究科	博士課程 2 年	新屋 良治	27	第30回国際ESN(ヨーロッパ線虫学会)シンポジウ ム	オーストリア	ウィーン・天然 資源応用生命 科学大学	自 22/09/18 至 22/09/24	200,000
農学研究科	博士課程 3 年	鶴井 香織	28	第13回国際行動生態学会	オーストラ リア	西オーストラ リア大学	自 22/09/26 至 22/10/01	200,000
農学研究科	博士課程 1 年	プリハトマジュ リアント プルウ オノ	34	第2回インドネシア国際木質科学シンポジウム	インドネシア	バリ	自 22/11/07 至 22/11/27	150,000
農学研究科	博士課程 3 年	村上 了	26	第2回インドネシア国際木質科学シンポジウム	インドネシア	バリ	自 22/11/11 至 22/11/17	150,000
薬学研究科	博士課程 1 年	永安 一樹	24	第40回北米神経科学会	アメリカ	サンディエ ゴ	自 22/11/13 至 22/11/18	150,000
人間・環境学 研究科	博士課程 1 年	浅見 智子	25	欧州地球科学連合2011年大会	オーストリア	ウィーン・オー ストリアセン ター	自 23/04/02 至 23/04/08	200,000
医学研究科	博士課程 1 年	荻田美穂子	33	第7回ヨーロッパ国際会議 - 全ヨーロッパ人のため の健康と活力のある高齢社会	イタリア	ボローニャ	自 23/04/13 至 23/04/19	200,000

長期派遣助成 (12件/29,300,000円)

単位:円

所属	職・学年	氏名	年齢	研究課題	派遣国	受入機関	派遣期間	助成金額
情報学研究科	講師	延原 章平	32	超大規模カメラ・プロジェクト環境を用いた完全な光線情報記録による3次元立体映像獲得及び提示の実現	アメリカ	カーネギーメロン大学	自 22/08/31 至 23/03/16	1,550,000
工学研究科	助教	堀口由貴男	35	人間機械系設計のための認知的作業分析技術の開発	カナダ	ウォータールー大学	自 22/10/01 至 23/09/30	2,550,000
医学部附属病院	助教	荒川 明子	36	色素細胞に対する自己免疫と免疫寛容 抗腫瘍免疫と自己免疫反応の解析から	ドイツ	リューベック大学	自 22/10/01 至 23/09/30	2,550,000
ウイルス研究所	助教	佐藤 賢文	38	ヒトT細胞白血病ウイルス1型感染者におけるウイルス抗原HBZに対する免疫応答解析	イギリス	インペリアルカレッジ	自 23/01/01 至 23/12/31	2,550,000
医学研究科	助教	毛受 暁史	38	リン酸化チロシンキナーゼ受容体に対するGEP100 PHドメイン結合部位面の構造解析	イギリス	オックスフォード大学ウェザーオール分子医学研究所	自 23/04/01 至 25/03/31	2,500,000
人間・環境学研究科	技術補佐員	牧瀬 英幹	33	「彼岸」への関係を巡る人間の社会的行動に関する精神分析的研究	イギリス	マンチェスター・メトロポリタン大学	自 23/04/07 至 24/03/31	2,500,000
アジア・アフリカ地域研究研究科	博士課程4年	宗野 ふもと	27	現代ウズベキスタンにおける女性の仕事:カシュカダリヨ州絨毯工房の事例から	ウズベキスタン	国立科学アカデミー歴史学研究所	自 22/04/01 至 23/03/31	2,550,000
工学研究科	博士課程1年	松岡 智代	24	空間位相変調レーザービームを用いた金ナノ粒子の一括配列技術の開発	デンマーク	デンマーク工科大学	自 22/05/01 至 23/04/30	2,550,000
人間・環境学研究科	博士課程3年	山野 香織	28	アメリカ合衆国におけるアフリカ系移民のエスニシティとディアスポラとしての社会的戦略 エチオピア系移民オロモによるナショナリズム運動を中心に	アメリカ	ジョージ・メイソン大学	自 22/09/01 至 23/08/31	2,550,000
法学研究科	博士課程2年	河村 有介	26	アラブ諸国の権威主義体制における所得再分配機能:エジプトの社会政策を事例として	イギリス	ダラム大学	自 22/09/29 至 23/09/14	2,350,000
農学研究科	博士課程3年	今泉 晶	30	「農民のシードシステム」の日欧比較研究 有機農業における農民の採種・種子利用を中心に	オランダ	ワーヘニンゲン大学	自 22/10/01 至 23/10/01	2,550,000
文学研究科	博士課程3年	小倉 智史	26	前植民地期カシミールの社会・宗教的動態	インド	アリーガル・ムスリム大学ペルシア語研究所	自 22/11/21 至 23/11/20	2,550,000

中期派遣助成 (7件/5,200,000円)

単位:円

所属	職・学年	氏名	年齢	研究課題	派遣国	受入機関	派遣期間	助成金額
こころの未来研究センター	特定研究員	大石 高典	32	中央アフリカ熱帯雨林住民の淡水魚類認知に関する比較民族魚類学的研究	フランス	国立自然史博物館、中央アフリカ博物館他	自 22/10/25 至 22/12/26	550,000
学術情報メディアセンター	准教授	岩下 武史	39	大規模並列計算環境のための高度な数値計算ライブラリと運用技術	アメリカ	ローレンスバークレー国立研究所	自 23/03/25 至 23/05/31	500,000
情報学研究科	博士課程2年	和田 尚樹	24	Boudary Control法を用いたグラフ上の逆問題解析	ロシア	ステクロフ数学研究所	自 22/05/10 至 22/08/10	750,000
理学研究科	博士課程2年	浅原 正和	27	食肉類における食性適応に伴う臼歯形態の平行進化	アメリカ	国立自然史博物館他	自 22/05/11 至 22/07/20	550,000
人間・環境学研究科	博士課程3年	山内 熱人	28	現代化する先住民農村における祝祭の変化と維持:メキシコ、オアハカ州の一村落の事例より	メキシコ	社会人類学高等調査研究センター	自 22/07/10 至 22/10/11	750,000
医学研究科	博士課程4年	西村 勉	32	トカゲの磁気センサの研究	アメリカ	バージニア工科大学	自 22/08/16 至 22/11/12	750,000
医学研究科	博士課程3年	川岸 久彌	36	自閉症児および広汎性発達障害児への効果的な早期介入法	アメリカ	ノースカロライナ大学チャペルヒル校	自 22/08/21 至 23/02/14	1,350,000

短期派遣助成 (3件/1,210,000円)

単位:円

所属	職・学年	氏名	年齢	研究課題	派遣国	受入機関	派遣期間	助成金額
農学研究科	助教	櫻谷 英治	40	高等植物のクチクラワックス形成に関わるアルカン代謝機構の分子生物学的解明	カナダ	プリティッシュコロンビア大学	自 22/06/01 至 22/06/30	450,000
経済学研究科	教授	岩本 武和	52	金融危機後のEUにおけるマクロブルーデンス政策に関する研究	イギリス	金融サービス機構、経済政策研究センター他	自 22/09/11 至 22/10/10	450,000
医学研究科	博士課程3年	根来 宏光	34	膀胱の機能的日内リズム形成におけるコネクシン43の役割について	アメリカ	アルバートアインシュタイン医科大学	自 22/08/04 至 22/08/28	310,000

短期招へい助成 (4件/1,360,000円)

単位:円

所属	職	氏名	年齢	研究課題	国・機関・職名	招へい期間	助成金額
教育学研究科	教授	川崎 良孝	(受入教員)				
		アサト ノリコ 安里 のり子	53	日本の図書館界における知的自由の概念と公共図書館での検閲	アメリカ・ハワイ州立大学・助教授	自 22/07/10 至 22/08/08	400,000
経営管理研究部	教授	徳賀 芳弘	(受入教員)				
		リ ショウシン 李 書行	48	東アジア諸国におけるビジネス・ケース教材の開発	台湾・国立台湾大学・教授	自 22/07/14 至 22/07/28	200,000
原子炉実験所	教授	義家 敏正	(受入教員)				
		トロヨ デイモフ トロエフ Troyo Dimov Troev	67	陽電子消滅分光法による金属中のガス原子の検出方法の開発	ブルガリア・ブルガリア科学アカデミー・教授	自 22/08/10 至 22/09/19	420,000
エネルギー科学研究科	教授	萩原 理加	(受入教員)				
		ゲーリー J. シュロビルゲン Gary J. Schrobilgen	65	典型元素フッ素化学の応用 新規フッ素系アニオンの開拓	カナダ・マックマスター大学・教授	自 23/02/19 至 23/03/09	340,000

教育研究活動推進助成 (第2号事業) 助成額 18,000,000円

シンポジウム等開催助成 (12件/18,000,000円)

単位:円

代表者の所属・職・氏名	シンポジウム名・開催場所	開催期間	助成金額
環境保全センター 教授 酒井 伸一	第5回臭素系難燃剤国際シンポジウム 京都大学百周年時計台記念館	自 22/04/07 至 22/04/09	1,500,000
工学研究科 教授 小森 悟	第6回気液表面を通してのガス輸送に関する国際シンポジウム 京都ガーデンパレス	自 22/05/17 至 22/05/21	1,500,000

代表者の所属・職・氏名	シンポジウム名・開催場所	開催期間	助成金額
工学研究科 教授 宮原 稔	第10回国際吸着会議 兵庫県淡路夢舞台国際会議場	自 22/05/23 至 22/05/28	1,500,000
生命科学 研究科 教授 上村 匡	日本発生生物学会・アジア太平洋発生生物学会ネットワーク国際合同大会 京都大学百周年時計台記念館	自 22/06/21 至 22/06/23	1,500,000
工学研究科 教授 西脇 眞二	第6回日本・中国・韓国構造および機械システムの最適化シンポジウム 京都ガーデンパレス	自 22/06/22 至 22/06/25	1,500,000
医学研究科 教授 椎名 毅	生体医工学国際会議2010 京都大学百周年時計台記念館	自 22/08/27 至 22/08/28	1,500,000
理学研究科 教授 山極 壽一	第23回国際霊長類学会大会 京都大学吉田キャンパス	自 22/09/12 至 22/09/18	1,500,000
霊長類研究 所 教授 松沢 哲郎	霊長類考古学の展望 京都大学妙高高原笹ヶ峰ヒュッテ	自 22/09/18 至 22/09/20	1,500,000
生態学研究 センター 准教授 陀安 一郎	同位体生態学に関する国際シンポジウム2010京都:生物多様性と生態系機能の 関係 コープ・イン・京都	自 22/11/02 至 22/11/04	1,500,000
医学研究科 教授 芹川 忠夫	第18回国際ラット遺伝システムワークショップ 京都大学百周年時計台記念館	自 22/11/30 至 22/12/03	1,500,000
物質 - 細胞統合 システム拠点 教授 コンスタンチン アグラゼ	第9回iCeMS国際シンポジウム「生物学・化学でみられる自己組織化や興奮系メ ゾ制御と工学的応用 京都大学物質 - 細胞統合システム拠点	自 22/12/02 至 22/12/04	1,500,000
アジア・アフリカ 地域研究研究科 教授 小杉 泰	京都国際会議:第3回イスラーム地域国際会議「イスラーム地域研究の新しい地平 線 - 伝統・改革・そしてその向こうへ - 国立京都国際会館	自 22/12/17 至 22/12/19	1,500,000

**学術研究書刊行助成 (第 4 号 事業) 助成額 8,300,000円**

学術研究書刊行助成 (6件 / 8,300,000円)

単位:円

所 属	職・学年	氏 名	年 齢	学 術 研 究 書 題 名	出 版 者	助成金額
地域研究統合 情報センター	教 授	デヨン ウィル	54	Transborder Governance of Forests, Rivers and Seas	Earthcan (イギリス)	1,500,000
理学研究科附 属天文台	教 授	柴田 一成	55	太陽活動 1992 2003	一般社団法人京都大 学学術出版会	1,500,000
人間・環境学 研究科	教 授	奥田 敏広	53	ワグナーと恋する聖女たち 中世伝説と現代 演出の競演	株式会社松籟社	800,000
人文科学研究 所	教 授	富永 茂樹	60	啓蒙の運命	財団法人名古屋大学 出版会	1,500,000
文学研究科	教 授	夫馬 進	61	中国訴訟社会史の研究	一般社団法人京都大 学学術出版会	1,500,000
防災研究所	教 授	角 哲也	49	黄河に学ぶ 李国英著「維持黄河健康生命」を めぐって	一般社団法人京都大 学学術出版会	1,500,000

B. 大学の全体計画事業助成 (助成事業件数9件 / 助成額合計 25,781,816円)

**国際交流促進助成 (第 1 号 事業) (3件 / 助成額 10,540,816円)**

国際大学連合事業(APRU・AEARU)への参画: 5,200,000円

組織的国際活動として、APRU(環太平洋大学協会)やAEARU(東アジア研究型大学協会)に加盟し、その中核大学として、教育・研究の分野から、地域社会の発展や問題解決に貢献するとともに、研究者の相互交流を積極的に行い国際的学術コミュニケーションの形成や次世代研究者の育成を図る。

APRU(環太平洋大学協会)関連事業参加経費

第5回APRU 学部学生サマープログラム / 平成22年7月6日～16日・国立シンガポール大学

第11回APRU 博士課程学生会議 / 平成21年7月12日～16日・インドネシア大学

第3回APRU Brain & Mind リサーチシンポジウム / 平成22年8月23日～25日・ソウル国立大学

第6回APRU リサーチシンポジウム「環太平洋地震災害に備える」 / 平成22年8月27日～29日・北京大学

AEARU(東アジア研究型大学協会)関連事業参加経費

AEARU 学生サマーキャンプ / 平成22年8月16日～20日・浦項工科大学

第4回AEARU 先端材料科学ワークショップ / 平成22年8月29日～9月3日・筑波大学

**京都大学国際シンポジウムの開催： 5,000,000円**

京都大学の誇る学術研究を世界に発信し、研究情報交換および研究者交流を行い、研究面における国際貢献・国際交流の進展を図る。

第14回京都大学国際シンポジウムの開催経費

テーマ：『アジア世界文化遺産の高精細デジタル化研究』

開催期間：平成22年6月24日～27日

開催場所：中国・西安・唐華賓館、西安交通大学

参加部局：工学研究科、文学研究科、総合博物館、アジア・アフリカ地域研究研究科

参加人員：国内外研究者 延べ約80名

第15回京都大学国際シンポジウムの開催経費

テーマ：『生物多様性と動物園・水族館 生き物からのメッセージ』

開催期間：平成22年9月19日～20日

開催場所：名古屋港湾会館

参加部局：野生動物研究センター、霊長類研究所、理学研究科

参加人員：国内外研究者 延べ約480名

**大学間学術交流協定締結校との交流事業： 340,816円**

京都大学が学術交流協定を結んでいる海外86大学のうち、交流協定に基づく研究者交流の実績を積み、双方の受入体制が整っているフランスのストラスブール大学との間で、研究者の相互交流を積極的に行い国際交流を推進するとともに、交流校を基点にしてネットワークを広げ、学術研究上の国際的リーダーシップを獲得していく。

ストラスブール大学からの研究者招へい経費

社会科学・応用科学部門研究センター長 ロジェ・ソメ

研究題目：グローバル化の中での文化接触・文化変容についての研究

**教育研究活動推進助成 (第 2 号 事業)****( 助成事業件数3件 / 助成額 7,700,000円 )****京都大学未来フォーラムの開催: 1,700,000円**

京都大学の学生に対し、国際的視野、社会・経済の変化に対応しうる幅広い視野で活躍する人々を招いて講演と意見交換の場を提供し、講演者を通じて得られる社会からの情報還元により、学生自身が総合的な判断力を養い、社会の中で幅広く物事に対処できる自己の確立、学習・研究意欲の向上を図ることにより、自己研鑽及び意識改革へとつなげる。

**第43回～第47回京都大学未来フォーラム開催経費**

開催場所: 京都大学百周年時計台記念館

第43回	6月14日 「物理の冒険 複雑をよみとく」	物理学者・愛知大学名誉教授	板東 昌子
第44回	7月12日 「戦略的外交の考え方 世界の変化の中で日本はどうする?」	日本国際交流センター シニア・フェロー	田中 均
第45回	10月14日 「“不連続な”変化の時代の経営」	シャープ株式会社社長	町田 勝彦
第46回	12月13日 「ニュースを伝える～報道アナウンサーの立場から」	NHKチーフ・アナウンサー	野村 正育
第47回	1月25日 「世界が、そして京都が見直す日本の歴史」	国際日本文化研究センター教授	井上 章一

**学生交流協定校への短期学生派遣: 5,000,000円**

京都大学が留学生受入れのプログラムである「国際教育プログラム」に対応する「大学間交流協定に基づく派遣留学制度」として実施するもので、京都大学の学部または大学院に在籍しつつ、1学期以上1年以内の期間、協定校で教育を受けて単位取得、研究指導を受ける。

学生交流協定校への学生派遣経費(49名の往復航空運賃の補助)

**派遣大学**

(アメリカ/ジョージ・ワシントン大学、ハワイ大学、ペンシルバニア大学 カナダ/ウォータールー大学、マギル大学、トロント大学、コンコルディア大学 イギリス/マンチェスター大学、シェフィールド大学 フランス/ストラスブール大学、スタンダール大学  
スイス/ローザンヌ大学 オーストリア/ウィーン大学 ドイツ/ミュンヘン大学 オランダ/ユトレヒト大学、ライデン大学  
スウェーデン/ストックホルム大学 ニュージーランド/オークランド大学 台湾/国立台湾大学 中国/清華大学  
シンガポール/シンガポール国立大学)

**中国重点大学におけるアドバイザー制度の推進: 1,000,000円**

京都大学が海外から優れた研究者・学生を招致するため、最重要地域である中国の重点大学(北京大学・清華大学・復旦大学・上海交通大学・南京大学・浙江大学)に、「京都大学留学・広報アドバイザー」を任命配置し、研究者・留学生交流を効率的かつ効果的に推進する。毎年度1回「京都大学留学・広報アドバイザー」を京都大学に招へいして、最新の情報交換を行い、今後の活動方針・内容等について具体策を協議する。

平成22年度「京都大学留学・広報アドバイザー」検討会議開催。中国重点大学からの招へい経費

## 京都大学春秋講義の開催： 1,600,000円

京都大学での学術研究活動を広く一般市民に公開して、社会との連携を深める。京都大学の各部局において開催される公開講座は、それぞれの専門領域を反映した講座となっているが、京都大学春秋講義では、京都大学の持つ総合性の魅力を発信していく機会として期待されている。

## 京都大学春秋講義(平成22年春季講座・秋季講座)の開催経費

開催場所: 京都大学百周年時計台記念館・桂キャンパス船井哲良記念講堂・宇治おうばくプラザ

## 【平成22年春季講座】

月曜講義 / 京都大学百周年時計台記念館 メインテーマ: アジアの中の日本

4月12日 「東アジアの文化・文明論的關係性の転換」	人間・環境学研究科准教授	小倉紀蔵
4月19日 「東南アジアはなぜ発展するのか - 『東南アジア共生社会発展モデル』と日本のつきあい方」	東南アジア研究所教授	水野広祐
4月26日 「アジア回帰の日本と世界進出の中国」	経済学研究科教授	劉徳強

水曜講義 / 京都大学桂キャンパス船井哲良記念講堂

5月13日 「近代日本を創った男・伊藤博文 - 真の改革とは何か」	法学研究科教授	伊藤之雄
5月19日 「伊藤博文の伝説 - 太平洋戦争開戦の発端は何か」	文学研究科教授	上原真人
5月26日 「保健医療 - 世界の動向・日本の動向」	医学研究科教授	中原俊隆

## 【平成22年秋季講座】

月曜講義 / 京都大学百周年時計台記念館 メインテーマ: 電子書籍と出版

10月4日 「書物とウェブのメディア論」	教育学研究科准教授	佐藤卓己
10月18日 「電子化の中の大学図書館」	附属図書館准教授	古賀崇
10月25日 「電子書籍と著作権法のゆくえ」	法学研究科教授	潮見佳男

水曜講義 / 京都大学宇治キャンパスおうばくプラザ

10月27日 「人間の生存に宇宙圏は必要か？ - 宇宙太陽発電所SPSと無線電力伝送技術 - 」	生存圏研究所教授	篠原真毅
11月17日 「深層崩壊の実態と予測」	防災研究所教授	千木良雅弘
11月24日 「身のまわりの有機化合物・構造、はたらきを知る。つくる！」	化学研究所教授	川端猛夫

## 京都大学東京フォーラム及び地域講演会の開催： 3,746,000円

京都大学が伝統的に蓄積してきた高度な学術や知的財産に加え、現在進行している教育・研究活動や新しい研究成果等を全国で紹介することを通じて、広く社会に還元する。

京都大学札幌講演会、高知講演会の開催経費 1,900,000円

平成22年8月31日 北洋銀行セミナーホール(札幌市) / 参加者数 233名

テーマ : ころ

講演 「熱中と依存の境界線」(医学研究科教授 村井俊哉)

講演 「対話の認知科学:ころの未来研究センターの試み」(ころの未来研究センター長 吉川佐紀子)

平成22年10月30日 高知サンライズホテル(高知市) / 参加人員126名

テーマ : 森・里・海

講演 「森の生き物の多様性 その恵みを守り使うことを考える」(フィールド科学教育研究センター長 白山義久)

講演 「仁淀川流域で探求する森里連環」(フィールド科学教育研究センター副センター長 柴田昌三)

京都大学東京フォーラムの開催経費 1,846,000円 (ポスター・パンフレットの印刷費、郵送料等執行済分)

東北地方太平洋沖地震の影響により23年度に開催延期 (当初開催予定は平成23年3月15日 / ホテルニューオータニ)

テーマ : 京都の知～21世紀における京都学派とは～

講演 「京都学派の今日的意味はどこにあるのか」(人間・環境学研究科教授 佐伯啓思)

「世界と対話した京都の知 京都学派の世界秩序論とその遺産」(法学研究科教授 中西 寛)

## 京都大学附置研究所・センターシンポジウムの開催： 2,195,000円

京都大学の附置研究所・センターの活動や研究の成果を広く社会に発信する。学界・産業界の専門分野の研究者 技術者の情報交換・普及を図るとともに、関連企業や一般市民を対象に、研究所やセンターの教育・研究活動への理解を深める。

平成22年度京都大学附置研究所・センターシンポジウムの開催経費 2,195,000円

(ポスター・パンフレットの印刷費、郵送料等執行済分)

東北地方太平洋沖地震の影響により開催中止 (当初開催予定は平成23年3月19日 / 北海道立道民活動センター)

テーマ: 京都からの提言 - 21世紀の日本を考える(第6回) 『混沌の時代に光を探る』